

第2弾!

久宝寺地区に興味のある方（行ってみたい、でOK!）で

男性 27～45 歳位、女性 25～43 歳位の独身のみなさまへ

H30.3.3 (土)



久宝寺

# 寺内町で婚活Ⅱ

●●●レキシの町でボードゲーム●●●

今から約 500 年前、顕証寺を中心に多くの門徒衆が集まり住むとともに商工業者が集い、活発な商業活動が展開されて久宝寺寺内町ができました。まちの成り立ちのきっかけ「顕証寺」に集まって、あなたもすてきな人との、出会いのきっかけに参加しませんか？

久宝寺小学校区まちづくり協議会  
「久宝寺寺内町で婚活」実行委員会

## 久宝寺をもっと伝えたい・お薦めしたい・住んでほしい!

寺内町をはじめ、まちの魅力を若い世代にお伝えしたい。観光利用にお薦めしたい。デートコースに来てほしい。いつか住んでほしい!と考え、以下を企画しました。ぜひご参加お待ちしております!

- ① イベント名： 久宝寺寺内町で婚活Ⅱ レキシの町でボードゲーム  
久宝寺地区の魅力を感じてもらいながら進める、参加型の婚活イベントです。
- ② 実施日：平成30年3月3日（土）13時30分より開始  
会場：寺内町ふれあい館（八尾市まちなみセンター）八尾市久宝寺3-3-20  
※終了予定16時30分頃、雨天決行
- ③ 対象：久宝寺地区に興味のある方（行ってみたい、でOK!）で、  
男性27～45歳位、女性25～43歳位の独身の方  
※既婚歴の有無不問。要、独身証明書（300円程度）。現在彼氏・彼女のいない方。  
（独身証明書については⑤を参照ください。）
- ④ 主催：久宝寺小学校区まちづくり協議会・「久宝寺寺内町で婚活」実行委員会
- ⑤ 申込み人数：男女15名ずつ 各15名を超えた時点でキャンセル待ちとなります。  
（裏面もご確認ください）

- ⑥ 参加料： 1000円（男女とも） ※当日支払
- ⑦ 申込期限： 2月26日（月） 17時まで（平日のみ受付）
- ⑧ 申込方法： 久宝寺コミュニティセンターへ電話・窓口・メール ※先着順  
八尾市北久宝寺2丁目1番1号 TEL 072-922-2233  
E-mail： info@kyuhoji-machikyo.net  
※ メールでのお申込みの場合、必ず電話確認をお願いします。  
メールは電話確認時をもって、申込みとさせていただきます。

⑨ 当日までに必要なもの： 参加料、独身証明書、本人確認資料

- ・ 独身証明書を持参ください。  
（本籍地の市町村にて発行している「民法第732条（重婚の禁止）の規定に抵触せず独身である事」を証明するものです。一通300円程度）  
※ 八尾市内在住の方で、所属する町会の会長から推薦を受けた場合など、条件により不要となる場合がございます。申込み時にご確認ください。
- ・ 年齢確認のため、年齢がわかる本人確認資料をご持参ください。

⑩ イベントの概要と特徴

i. 全員と話せる機会とフリースタイルタイムがあります

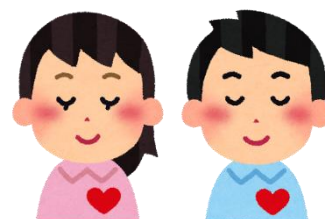
参加者全員と話せる機会をはじめに設けます。  
第一印象の中間報告後、後半にフリースタイルの時間を予定しています。

ii. 八尾市指定文化財 顕証寺本堂を見学いただけます

市指定文化財で、府や国の指定もめざしておられる顕証寺は、久宝寺地区一の見どころです。  
築400年近い歴史ある本堂の見学と、お坊様からありがたいお話をお聞きできるかも!?

iii. 古民家まちなみ麟角堂でボードゲームを通じた交流タイムがあります

かつて囲碁の4大名家、安井家の算哲がいた久宝寺は、ボードゲームに所縁の深い場所です。  
かんたんルール、でも奥深いボードゲームを、昭和時代の古民家で楽しくお過ごしください。



⑪ その他

参加者用の駐車場がないため、交通手段はできるだけ公共交通機関をご利用ください。自動車を利用される場合、近隣にコインパーキングがございますが、台数に限りがございますのでご注意ください。

久宝寺小学校区まちづくり協議会とは・・・

久宝寺地区福祉委員会は、昭和50年6月に活動を開始し、地区自治振興委員会や民生委員児童委員協議会地区委員会など地域内の各種団体で構成しています。その地区区福祉委員会が中心となって、平成25年3月に「久宝寺小学校区まちづくり協議会」が誕生し、地域のさまざまな団体と住民が一体となって、これからの久宝寺小学校区のまちづくりを進めています。



久宝寺小学校区まち協URL  
<http://kyuhoji-machikyo.net>

顕証寺と寺内町とは・・・

久宝寺に顕証寺を中心とする寺内町（浄土真宗寺院を中核に発達した集落）が成立したのは16世紀半ば頃であるといわれています。本願寺第八世の蓮如上人がこの地で布教活動を始め、明應年間（1492～1501）に西証寺（後年、名称を改めて顕証寺）を創建され、周囲に環濠をめぐらせて環濠集落・寺内町が形成されました。寺内町は碁盤の目のように整然と区画され、周囲には二重の濠と土塁がめぐらされ、現在も町割りなどに当時の面影をとどめています。顕証寺は「久宝寺御坊」とも呼ばれ、本願寺宗主の蓮如上人の子息や一門が布教の拠点とした御坊で、最高寺格を有し、「河内の本山」と親しまれました。現在、市文化財に指定されています。